



2



3



4



5

1 外観 (写真提供：三井不動産株)。2「小杉マルシェ」(1階)。3 1階フロアは、食や高感度なライフスタイルを提案する物販も取り扱う。
4「NEXT BLUE」(3階)。青山商事の新業態。
5「キーズカフェ」(4階)。ケーキの「トッパス」と「キーコーヒー」の初コラボレーション店舗。
6 周辺は再開発で高層マンションが建ち並ぶ。
7「三井のすまいモール」(4階)。8 隣接する「東急スクエア武蔵小杉」への連絡デッキ (4階)。
9「ららテラス クリニックモール」(4階) 入口。

概要

三井ショッピングパーク ららテラス 武蔵小杉
所在地：神奈川県川崎市中原区新丸子東3丁目1302番
開業日：2014年4月19日
敷地面積：4,631.54㎡
店舗面積：約8,000㎡
テナント数：72店
デベロッパー：三井都市開発株、東京急行電鉄株、三井不動産株
管理運営：三井不動産商業マネジメント株
<http://www.lalaterace-musashikosugi.com/>



1

東急電鉄やJRなど13路線が利用可能な武蔵小杉駅にある、南口地区再開発事業の商業施設エリア「小杉コアタウン」に、2014年4月19日(土)「三井ショッピングパークららテラス 武蔵小杉」が開業した。
地上4階建ての同SCは、駅ビルの要素と周辺住民の幅広いニーズに応えるべく、トレンドやデイリー、健康や美容、医療など多彩な店舗で構成される。年間売上目標は60〜70億円、年間来館客数は350万人を目標としている。
注目は、青山商事の新業態で女性のための本格的なおフェイスイケアを提案する「NEXT BLUE」(国内1号店)、「SHIPS」のライフスタイル型セレクトショップ「SHIPS Days」(国内2号店)、三井不動産グループ各社と連携しワンストップ・パートナー機能の両方を有した住まいの総合デスク「三井のすまいモール」などである。
なお「ららテラス」とは「街の賑わい」と「日常生活の彩り」をコンセプトに、洗練されたライフスタイルの提供を目指した利便性の高い商業施設の新ブランドである。

日本のSC

Shopping Center

洗練されたライフスタイルの提供を目指す

「三井ショッピングパーク ららテラス 武蔵小杉」



8



6



9



7